

町指定ごみ袋について

平成18年度分町指定ごみ袋を無料配布します

町では、年度ごとに各世帯へ一定の基準により町指定ごみ袋を無料配布しています。これは、各家庭から出るごみを、なるべく配布枚数以内に収めていただき、減量化を図るという考え方によるものです。

平成18年度分は、平成18年3月下旬までに配布します。

今回の配布時には、小袋を1冊ずつ配布いたします。また、希望される方には、小袋1冊（20枚入）と大袋1冊（10枚入）を交換いたしますので、無料配布日以降に本庁住民生活課または各支所住民課までご持参ください。



町指定ごみ袋の完全有料化を検討中

ごみの減量を進めるため、指定袋の完全有料化を検討中です。

これは、現在おこなっている無料配布を廃止し、ごみ袋の単価を見直して、購入していただくというものです。

これまでの実績から試算すると、可燃ごみ1袋あたりの収集運搬経費は約81円、処理経費は246円かかっています。

ごみ袋の単価は、運搬経費の一部をごみを出される方にご負担いただくという考え方に基いています。また、事業所から出るごみは、本来自己責任により処分していただくべきものですので、運搬及び処理経費の一部をご負担いただくため、住民用とは単価が異なります。

各市町村指定袋単価

	家庭系			事業系			
	可燃用	不燃用	資源用	可燃用	不燃・資源用	自治体による収集	収集形態
米子市	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	×	許可業者
境港市	40円(40 $\frac{1}{2}$ リットル) 20円(20 $\frac{1}{2}$ リットル)	指定なし	指定なし	60円(40 $\frac{1}{2}$ リットル)	指定なし	○	純然たる事業所は許可業者 地区ステーションに出る小規模事業所分は、市が収集
日吉津村	50円(45 $\frac{1}{2}$ リットル) 30円(25 $\frac{1}{2}$ リットル)	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	×	許可業者
南部町	30円(45 $\frac{1}{2}$ リットル) 20円(20 $\frac{1}{2}$ リットル)	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	×	許可業者
伯耆町	30円(45 $\frac{1}{2}$ リットル) 20円(20 $\frac{1}{2}$ リットル)	25円(80×50)	指定なし	指定なし	指定なし	×	許可業者
日南町	45円(45 $\frac{1}{2}$ リットル)	45円(45 $\frac{1}{2}$ リットル)	無料	指定なし	指定なし	×	収集していない
日野町	30円(80×65) 20円(60×40)	30円(80×50)	60円(40 $\frac{1}{2}$ リットル)	指定なし	指定なし	×	許可業者
江府町	30円(80×65) 20円(60×40)	30円(65×36)	指定なし	指定なし	指定なし	×	収集していない
大山町	100円(80×65) 無料配布あり	50円(90×65) 無料配布あり	50円(90×65) 無料配布あり	100円(80×65)	50円(90×65)	○	町指定袋による収集
大山町 (検討案)	40円(85×65) 20円(60×40) (赤字)	40円(90×65) 20円(70×50) (青)	40円(90×65) 20円(70×50) (青)	100円(80×65) (緑)	50円(90×65) (緑)		①町指定袋による収集 ②事業所独自で焼却場に搬入